

千曲市こども計画【素案】に対する意見書への回答書

質問・意見の要旨	回答
P1 ●質問・意見① 長野県子ども・若者支援総合計画を勘案又は参酌した内容は何か。 ●質問・意見② 第2期計画では、保育提供区域設定をし、「量の見込み」「確保内容」を推計したうえで施策展開する章立てであり、通常、行政基本計画等はそうした流れかと思うがそうではない理由を知りたい。	●回答① 長野県子ども・若者支援総合計画と対応する箇所は、P53～P59になります。 基本的に子ども大綱（子供・若者育成推進大綱含む）を勘案し、長野県子ども・若者支援総合計画を踏まえながら市の現状の取組みを整理しております。 ●回答② 量の確保が中心であった子ども・子育て支援法と異なり、こども基本法・こども大綱では、量の確保はこども施策の中のひとつであることから、まずは市の施策全体を紹介する章を先に置くかたちといたしました。
P22 P91⑮ ●質問・意見③ 一時預かり 断られ続ける話ばかり聞いています。 ①気軽に利用できるように（料金・窓口）してほしい。Webで一覧表になっていてすぐに利用できる形が望ましい。 ②令和8年～の一定利用 期待したい	●回答③ 一時保育については、保育園のほうで受入れに余裕がある場合に限りお預かりする形となっており、申込みは保護者から希望の園に直接お問合せいただくようになっておりますが、市内の保育園では、3歳未満児の保育需要が非常に多く、受入れに余裕がない園がほとんどとなっている現状があります。 令和8年度からは一時保育と類似する「こども誰でも通園制度」が始まりますので、保護者の負担が極力軽減されるような利用方法や申込方法などを検討してまいります。
●質問・意見④ ファミサポ利用に金額補助支援	●回答④ ファミリー・サポート・センター事業は育児の援助を受けたい方（依頼会員）と援助を行いたい方（提供会員）との相互援助

P24 P53

●質問・意見⑤ 児童館・こどもの居場所づくり

親同士の約束がないと会えない状況。放課後の遊びを育む場として「放課後こども教室事業」を週に2回～3回開講でも良いので早急に実現してほしい。アウトドア遊びのプロ、運動のサポート、芸術に触れること、市民参画も。

P52

●質問・意見⑥ 小学校

サポートの手と目が足りていません。手厚くするだけでも千曲市移住も増えるのではないかと思います。担任に対し状況に応じて最低サポート1人+αを全てのクラスに実施してほしい。予算と人の募集を希望します。(一日数時間でも)

P60・61 P91⑩

●質問・意見⑦ 産後事業

①母の体の回復ケアをもっと取り入れてほしい。市や支援センター、講座提供。

活動であり、会員同士の支え合いによって成り立つ取り組みです。利用金額の補助を行い利用を促進した場合でも、会員間の都合がつかない際にはご利用いただけないことも想定されます。

事業の趣旨から、現時点では補助等の検討はしておりませんのでご理解いただきますようお願いいたします。

●回答⑤

「放課後こども教室事業」は現在、更級小学校で15名の地域サポーターの皆さんと学校施設をお借りして週1回開催しています。

新たな放課後こども教室の立ち上げには、受け皿となる地域のサポーター（見守り）の確保と利用する学校施設の調整が必要となりますのでご理解をお願いいたします。

●回答⑥

特別な支援（日常生活のサポートや学習支援）が必要な児童生徒の支援を目的に、小中学校全体で50名の「特別支援教育支援員」を配置しています。

限られた予算を有効に活用するため、学校と情報共有しながら、優先度の高いところに支援員を配置していきたいと考えております。

●回答⑦-①

産後1年未満の産婦及び乳児へ産後ケア事業を実施しております。訪問型から開始し、R4年度に通所型、R5年度に宿泊型を追加しました。また、R6年度からは長野県助産師会と契約し、県内里帰り先でも利用できるよう体制を整備しました。

今後も母子の育児支援として充実してい

②ファミサポ利用券を母子手帳とともに配布して 24 時間育児の間に自分の時間を作れるようにサポートしてほしい。支援センターで赤ちゃんをみてもらい、母が寝られるサービスがほしいとの声もよく聞きました。

●質問・意見⑧

ファミリーサポートや一時預かりなど、たくさんさんの支援があるのに、私たち子育て世代にうまく届いていない気がします。ポスターやチラシで掲示されるだけでは利用しようとは思わない。もっと身近で簡単に見られる「千曲市子育てアプリ」のようなスマホアプリがあるといい。

こどもの確保、対策に力を入れたいなら、若くても生み育てることができる周りのサポートを充実させたり、若くして産むメリットを大人たちが伝えるべき。こどもをもつ方が、もたない人よりメリットがないとこどもは減る一方だと思います。そのメリットを大人は作り、伝え、活用してもらおう。

子育てに関し、様々な会議が行われ、意見交換されているのだと改めて知ることができ、感謝しています。

P53

●質問・意見⑨

①（２）および（３）について

○ほとんどが前回事業の継続ということですが、統廃合が可能な事業はないかご検討ください。今回は「こどもまんなか」ということが重点にあげられておりますので、その視点で成果・課題を分析してみたいかがでしよ

けるよう検討してまいります。

●回答⑦-②

ファミリー・サポート・センター事業については依頼会員と提供会員の間の相互援助活動のため、利用券を配布するといった、いつでも利用可能な受け皿としての事業とは目的が異なるものとなっておりますので、何卒ご理解をお願いいたします。

支援センターについてはいただいたご意見の内容とは設置の趣旨が異なるため、産後ケア事業の中でご意見として受け止めてまいります。

●回答⑧

「千曲市子育て応援アプリ」は「母子モ」アプリに変わり、子育てに関する予防接種のスケジュール管理機能や子育てに関する情報を提供しております。アプリ内のリンクから、市ホームページの子育て情報を参照いただけます。

少子化対策につきましては、いただいたご意見を参考に研究してまいります。

●回答⑨

いただいたご意見をもとに、計画の進捗管理や中間見直しの際に、各事業について精査してまいります。

うか。

- ・そのために、各事業についての成果・課題について、各課でどのように理解されているのか明確にさせていただくことも必要であると思います。

●質問・意見⑩

②（２）について

○子どもの居場所づくり支援事業

これまで児童館・児童センター＝放課後児童クラブのような取り組みでしたが、児童館・児童センターの機能が十分に発揮できる場となるようにしたい。そのなかで不登校等のお子さん対応も可能になると思います。（上山田のように）

- ・小学校区ごとが望ましいが、少なくとも中学校区に児童館機能に特化した施設が一つずつ設置されることを願います。
- ・そこでは「放課後子ども教室事業」を兼ねて実施することも可能だと思えます。

●意見・質問⑪

③（３）について

○「こども会議」事業

現在、千曲市社会福祉協議会主催で放課後児童クラブの運営等にかかわる「こども会議」を実施しています。子どもたちは、意見を発する機会を求めていること、が明確になってきました。さまざまな事業について、子どもの声を引き出す場を設けることは有効であると考えます。

●意見・質問⑫

④基本計画を推進していくための人材確保（放課後児童クラブ）

- 現在、児童館および放課後児童クラブは、全て「非正規職員」で運営にあたっています。今後、ますますニーズが高まる傾向にありますが、人材不足は常態化しておりクラブ運営に支障をきたしています。ここ数年、６年生までの受入れも求められているのに加え、要

●回答⑩

児童館機能につきましては、既存の建物を有効活用する方向が望ましく、活用できる施設の有無や課題等について、いただいたご意見をもとに研究してまいります。

放課後こども教室につきましては、地域住民のスタッフの確保が課題となっており、現状の事業内容を維持することでご理解いただきますようお願いいたします。

●回答⑪

こども会議事業につきましては、こどもの意見聴取、意見表明の機会として、こども基本法の考えに沿った重要な事業であると捉えております。

各課で事業を行う際には、こどもまんなかの視点から、こどもの声を引き出す場を設けることについて検討してまいります。

●回答⑫

放課後児童クラブの人材確保については安心安全なクラブ運営のために重要な課題であると捉えており、確保に取り組んでまいります。

支援児童も増加しており、職員の専門性についても重要視されています。事業推進にあたっては人材確保についても併せて考えていく必要があります。

P96

●質問・意見⑬

⑤子ども・子育て会議について

- 子ども・子育て会議は審議等機関とあります。「審議」をより充実させるために、次のようなことを明確にしたいと思います。

(5か年の中で計画的に)

- a 保護者アンケートの内容検討・分析・考察
- b 現施策の考察と課題の検討
- c a, b をもとにした、新施策の設定
- d 新施策の実効性の検討 など

このような根拠を明確にしたうえでの「審議」が可能であれば、さらに充実できるのではないかと思います。

P84～89

●質問・意見⑭

⑥放課後児童クラブの実施か所数について

- 第二期計画では、分室も実施か所に加えてありますが、今回計画では、屋代小学校区、埴生小学校区、治田小学校区で、各1か所の記載となっております。統一していただくとありがたいです。

●質問・意見⑮

- ・母子手帳交付と共に、産前産後で使えるクーポンのようなものは良い。ただし、サービス内容によっては無料だと人件費や諸々問題があるかと思う。

- ・千曲市に小児科が少ない。保護者間で話す機会があり、よく耳にします。予約がすぐいっぱいになり取れない、不

●回答⑬

いただいたご意見を参考に、子ども・子育て会議の審議内容について検討してまいります。

●回答⑭

分室については注釈で表示するなど、第2期計画と整合が取れる記載に変更させていただきます。

●回答⑮

・母子手帳交付と共に配布するクーポンについてですが、ファミリー・サポート・センター事業については回答⑦-②をご参照ください。その他のサービスについてはご指摘のとおり費用と効果等を考慮しながら研究してまいります。

・ご意見をいただきました小児科医院の確保は、重要なことであると認識しています。

便な場所にある、小児科の数が少ないから増やしてほしいなど。すぐには難しいことですが、千曲市のこどもたちのために、何か少し改善があると良いなと思います。

昨年までは小児科を開設している医療機関は3か所でしたが、今年度から週2回小児科医に来ていただく医療機関が1か所増えたため、現在千曲市での小児科を開設している医療機関は4カ所です。加えて、小児科を掲げていないが乳幼児の診療についてご協力いただいている医療機関もございます。また、長野県の信州保健医療総合計画では、長野医療圏域で機能を分担し、相互に連携・対応していくこととしています。

ご意見をいただきました小児科医院の確保には、医師数の不足や偏在の問題、医師確保の手法やそれに伴う市の財政状況等多くの課題があります。そのため、他の自治体の取り組みや財源等、庁内における検討のみならず、県や医師会等関係機関にご意見をいただきながら、鋭意調査・研究してまいります。